



SSKP つくしんぼの会報誌

つくつく通信

No.52

編集～「フリースペースつくしんぼ」東京都町田市小川1511 TEL/FAX 042(796)8468

五周年を迎えて

前号でもお知らせしたように、今月号よりつくつく通信は、母親たちが編集することになりました。

なにぶん、文筆業を本業とする施設長と違って、母親たちは文章を書いたりまとめたりすることに関してはド素人なので、なんとも読みごたえのない通信となってしまつて「つくつく通信」のファンにそっぽをむかれたらとビクビクものなのですが。ええい、こうなつたらもうしかたない、母ちゃんたちの力で息の続く限り「つくしんぼ」から吹いてくる風をお届けしたいと思ひます。

* * *

「つくしんぼ」が誕生してまる5年。ここで一度、メンバーに「つくしんぼ」についてアンケートをとってみようということになりました。(回答者はメンバーの子供たちの母たちです)

Q1 1～5年前のつくしんぼはどのようなものでしたか。

- ・遊具も何もなかった。
- ・障害児のための数少ない居場所。
- ・他の母親に子供のことを相談できるところ。

……ハード面では何もなかったけれど障

害児及びその親にとっては画期的な存在という意見が多かつたです。

Q2 5年前の子供はどんなでしたか、今はどう変わりましたか。

- ・5年前は大変な子供だった。
- ・うちの中にだけこもっていた子が、つくしんぼのおかげで外遊びが出来るようになった。
- ・自分の居場所がみつけれられた。
- ・人とコミュニケーションがとれるようになった。
- ・生活のリズムが出来た。
- ・多くの人とのかかわりが得れた。

……「つくしんぼ」の存在の影響も受けて成長したという意見が多かつたですが、もう、この中の活動だけでは満足出来ないくらい成長したという意見もありました。

Q3 5年間の中で一番思い出に残っていることは何でしょうか。

- ・夏休み中にでかけた一泊旅行。(大地沢、熱海、千葉などにいきました)
- ・職員さんとボランティアさんに連れていってもらつた昭和記念公園への遠足。(親はお留守番でした)
- ・つくしんぼのお友だちの送別会。(手作りのペープサートで人形劇をしました)

1977年12月3日第三種郵便物認可(毎月18回1・2・3・5・6・7の日発行)
2001年5月10日発行S S K P増刊通刊1549号 つくつく通信No.52

- ・つくしんぼの庭でのバーベキュー。
- ・クリスマス会。
- ・さくら公園へのお散歩。
- ・入会してすぐにみんなといった江ノ島。
- ・補助金が頂けるようになって初めて職員さんが来た日のこと。
- ・おでん、みそこんにゃく、クレープ、やきそば等、いろいろなバザーで売ったこと。(成功あり失敗ありでしたが)

……とは言うものの、中には連日のバザー準備の大変さを訴える思い出も。

Q4 これから、つくしんぼはどうなってほしいですか。

- ・子供にとって楽しく過ごせる場所であってほしい。
- ・新しい子どもたちを仲間に入れていき

い。

- ・みんなが集える場所になってほしい。(子どもも大人も、ハンデイのある人もない人も)

まとめ

「つくしんぼ」の存在は、障害をもつ子の放課後をいきいきと楽しいものにするのに貢献したのは間違いないようですが、その陰に母親たちの大変さもチラホラ。

また障害児といっても、その年齢層は小学生から高校生まで。遊びに対するニーズもさまざまで、どの子にとっても楽しい場所ということ満足させるには、内容の多様性が求められていて、これからの「つくしんぼ」の課題の一つになるのではないのでしょうか。

この5年間 ~過去の通信より抜粋~

1996年5月 開所

7月 つくつく通信創刊

11月 第1回つくしんぼガレージセール

1997年1月 障害者のバリアフリーを応援する生活情報誌「ウィル」より取材

4月 東急ケーブルテレビでつくしんぼが紹介される。

5月 市長懇談

6月 ホームページを開設

7月 地域との交流会つくしんぼ祭り

8月 八ヶ岳へ一泊旅行

9月 ブランコの設置
婦人生活社「小学生ママ」につくしんぼが掲載される

10月 ドミノピザ子供ピザ教室

11月 地域の方とともにやきいも大会

12月 ケーナの演奏家稲葉氏による
タイコ作りと演奏会

1998年2月 八ヶ岳スキー旅行

4月 東京都デイサービス事業(現デイグループ事業)の施設として認可

5月「犬ぞりに乗ろう」保土ヶ谷公園にて
神奈川犬ぞりクラブ

6月 NHKラジオ大阪放送局「ともに生きる」でつくつく通信紹介される

7月 大地沢にて夏合宿

12月 つくしんぼ号(ワゴン車)やってくる
砂場ができる

1999年4月 福井先生による音楽教室が
はじまる

7月 西熱海にて宿泊

10月 狛江乗馬フェスタに参加
あらぐさ分教所といもほり大会

11月 事務所用プレハブが建つ

2000年3月 昭和記念公園へ遠足

4月 展覧会 (港区青山地球環境パートナーシッププラザにて)

6月 まちだ東急横広場にて合同バザー
(結さんと)

子どもたちは子どもの国へ遠足

7月 千葉もとな荘にて宿泊
8月 新宿にて「みんなの音楽会」(高齢者とハンディのある人の)に参加
2001年3月 昭和記念公園へ遠足

五年間、いろいろなことがありました。
ここまでこれたのも、つくしんぼに関わって下さった沢山の方々のおかげです。本当にありがとうございました。

最後に……。
つくつく通信への投稿をお待ちしています。どなたでも、どんなことでもお寄せ下さい。

♪♪♪つくしんぼ日記♪♪♪

5月10日(木) 天気 くもい

木曜日は造形の日。お部屋の床一面の模造紙に「大きな絵を描いてみよう」は林先生の声。あつという間に十畳の大きな絵ができました。でも、余白がねえ……。

「思い切って、足跡つけちゃえ！」裸足に絵具、模造紙上でベタベタ、これ先生。

となれば、当然子どもたちも。歩くだけならいいんだけど、走りたい飛んたいあべつたい寝っ転がったいの七転八倒。

みんなの絵具まみれのお洋服に、お母さんたちは泣き笑い。

ん、オチがないってか?

ま、絵具もオチないわけ……。……



つくしんぼへはじめて行ったのは、母(臨職の桜井)に誘われて何かのイベントのあった日だったと思います。はじめてだったのに、子どもたちもお母さんたちも普通に迎えてくれたのを覚えています。もう2年ぐらい前のことだと思います。

私にとっては「いいナー」と思うことばかりでした。まずいろんな学区から来ていても、ここに来れば仲間がいるということ。お母さんたちは飲んだり、遅くまでいろんな話をして交流を深めていることも羨ましい限りです。

市内にこのような活動があるというの

もとてもいいナーと思います。やはり福祉の良い町田というのはこういうことをいうのでは?

思えば何も考えていなかった学生時代、自分の通っていた小学校には特殊学級がちゃんとあって、クラスにもそれぞれ属していて、一般の子とも交流がありました。中学でも違うクラスでしたが、障害のある子が通っていました。今になって、まさか自分の子に障害があるなんて思ってもいませんでしたが、こんなにも「市」によって差があるのは驚きです。同じ東京都内なのに……。

私が今住んでいる市には療育の施設もありません。だからよけいにそう思うのかも知れませんが。職員の人も「きくちゃん」「めぐちゃん」……もう二人ともいませんが……とても若くて、これまた羨ましかったです。障害が違って、うちの子は歩けないのでなかなか一緒に遊べないかも知れませんが、お友達がたくさんいると、とても嬉しいので、これからも顔を出すと思います。よろしくお願いします。



いやあ、らくちんラクチン。自分の書くスペースが小さいって……。(^_^;

で、業務連絡(?)です。

★ベロニカの安達さん、ごめんなさい。前号でお名前を間違っておりました。新職員に指摘され、「へ？」と気づいた次第です。

★東京電力労働組合多摩総支部様より、寄付金5万円を頂きました。ありがとうございます。

★つくしんぼバザーは7月に予定してます。ごめんなさい、詳細は未定です。

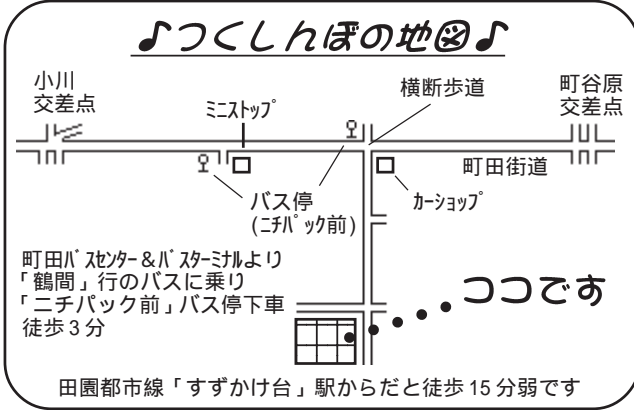
★5/26(土)にハンディをもつ仲間達のコンサート『若葉とそよ風のハーモニー』があります。

実は前座としてつくしんぼの子ども達も参加する予定だったのですが、不運にも小学校の運動会がいくつも重なり、結局出られなくなってしまって、無念残念……。

でも、コンサートはぜひたいに感動的です。ぜひ観に行ってください。

なお、チケットはつくしんぼにもあります。前売りで1000円。小中学生 障害者 65才以上の方は800円です。どうぞヨロシク。

《やさえる会》ご入会・ご更新ありがとうございました》
根岸様、菅原様、星野様、菊田様、佐藤様、阿部様、峯岸様、山下様、小川様、依田様、中村様、山田様、金森様、浅谷様、山本様
《ボランティア・」寄付ありがとうございました》
高尾様、福井様、小林様、川本様、小泉様、長谷様、林様、牧田様、板宮様、桜井様、福徳様、渡辺様、早川様、丹南様、永井様、小林様、野崎様、大久保様、圓乗様、増田様、青木様、東海林様、松崎様、馬場様、大谷様、山田様、関寺様、二宮様、渡辺様、田中様、丸尾様、片山様、町野様、根岸様、折戸様、小池様、ほりたわんぱくクラブ様、サイドバイサイド町田ボランティア様、東京電力労働組合多摩総支部様
(3月~4月)



【編集後記】 つくつく通信を作ることになりました母3人より一言です。「今までなかなか載ることのなかったお母さんたちの気持ちを伝えたいです」(K) 「ステキなつくしんぼの子どもたちのこと、たくさんの人たちに知ってもらいたいな〜」(M) 「いわば新人(?)です。これから町田で、つくしんぼで何が起ころのかを楽しみの母です」(A)
よろしくお祈りします。

つくしんぼをささえる会
ご入会・ご更新のお願い

フリースペースつくしんぼはハンディをもつ子ども達の放課後活動の場として活動しています。96年5月に開所し、現在は補助金を頂いていますが、運営面で苦しいのが現状です。

もしよろしかったら「やさえる会」の会員になって頂けませんでしょうか。1口2000円をお願いしております。

会員の皆様には、この会報「つくつく通信」を送付させていただきます。よろしくお祈りできましたら幸いです。

郵便振替口座番号
00120-7-168283
加入者口座名称
フリースペースつくしんぼ